

第107回新生ふくしま復興推進本部会議 議事録

- 日時：令和3年8月2日（月） 11：12～11：17
- 場所：危機管理センター災害対策本部会議室（北庁舎2階）

【鈴木副知事】

ただ今から、新生ふくしま復興推進本部会議を開催します。
早速、議題「令和4年度国の予算に向けた取組について」、企画調整部長。

【企画調整部長】

資料1を御覧ください。

今月末の国の概算要求に向けまして、6月には知事を先頭に政府に対して要望活動を実施してまいりましたが、その後の国との調整状況や市町村からの声などを踏まえつつ、予算の確保に向け、特に国に対し訴えなければならない項目をまとめたものであります。

左側の現状・課題を御覧ください。ALPS処理水の問題は、福島だけではなく日本全体の問題であり、県民の努力や成果が水泡に帰すことのないよう、国が前面に立ち、万全な対策を講じる必要があります。こうした複合災害に伴う困難な課題に直面する中、今年3月に策定した「第2期福島県復興計画」及び4月に認定を受けた「福島復興再生計画」に基づく取組を着実に実行していくことが重要であります。

避難地域においては、4月に、JFAアカデミー福島が10年ぶりに本県での活動を再開するとともに、7月にはふくしま12市町村移住センターが開所するなど、復興の歩みを着実に進めております。

また、風評・風化対策の更なる強化が重要であるとともに、福島イノベ構想については、県内企業の新規参入を促進するなどにより、構想の更なる推進を図りつつ、司令塔の役割を担う国際教育研究拠点の実現に向け、県としても必要な役割をしっかりと果たしてまいります。

右側「特に訴えるべき視点」ですが、本県の現状や課題を踏まえ、第2期復興・創生期間のふくしまの復興・創生において共通する視点のほか、避難地域の復興・再生など5つの項目に沿って、「ALPS処理水の処分に係る国の責任ある対応」、「国際教育研究拠点の実現」など、特に訴えるべき項目を記載しています。

国と最後まで調整を進め、予算の確保に努めてまいります。

【鈴木副知事】

今の説明に関して何かありますか。なければ、原案のとおり決定することといたします。

知事からお願いします。

【知事】

令和4年度の国の予算をしっかりと確保していくこと、これは第2期復興・創生期間の初年度である今年度の極めて大事な仕事となります。

6月のこの本部会議で、3つのキーワードを皆さんにお話しました。1つ目が「現場主義」、2つ目が「実現する」、3つ目が「粘り強さ」です。特にこの概算要求から年末の本予算の決定に向けて大事なことは、「粘り強さ」だと思います。

特に例年ですと、東京に行って、直接国の省庁の皆さんと話をすることが当然できるわけですが、現在コロナ禍でなかなかそれがうまくいきません。こういう状況の中で、例えばオンライン会議、あるいは電話、メール、それぞれのやり方があると思いますが、粘り強く福島県の現況を分かりやすく伝えていくことが重要です。

やはり、政府サイドの理解がなければなかなか予算に組み込んでもらうことはできませんし、ただ一方で、それぞれの立場が異なる部分、あるいはなかなか理解が深まらない部分があると思います。通常ですと、政府の方々が直接福島県の地に来て、実情を見て、感じて予算化できるものが、実際彼ら自身もこちらに足を運ばない、現場主義をやるにやれないという状況もあります。したがってそこは、福島サイドの我々自身が粘り強く、幾度も幾度も訴えて、最後実現するまでしっかり対応すること、これがこれからの半年間の重要な部分だと思います。

ぜひ皆さんは現場主義、政府の分まで自分たちで担うんだ、そしてその上で、予算獲得を実現する、そのためには粘り強さが一番大事なんだ、こういう思いを心に置いて、県庁の総力を挙げて取り組んでください。

【鈴木副知事】

次に、報告事項「復興・再生のあゆみ（第5版）」について、企画調整部長。

【企画調整部長】

資料2-1横版の「復興・再生のあゆみ」をご覧ください。昨年度3月末に

発行した第4版を更新いたしました。

第5版では新たに「風評・風化対策の強化」のページを12ページに追加するとともに、トピックとして東京2020オリンピック関連について7ページに記載しております。

なお、本資料の基礎資料となる資料2-2の「ふくしま復興のあゆみ」も併せて時点更新し、公表いたします。

また、第2期福島県復興計画の策定に伴い、「新生ふくしま 2020年に向けて～復興の軌跡～」の後継資料として、資料2-3の「新生ふくしまの実現に向けて～復興の軌跡～」を作成いたしました。これまで本県の復興状況を1枚の資料にまとめていたものを、新たに、全県版の資料と浜通り地域15市町村の資料の2枚に分割して分かりやすく表示しております。

【鈴木副知事】

以上で、推進本部会議を終了します。